

SEIGAIHA

NIIGATA SANGYO UNIVERSITY

新潟産業大学報 青海波 (せいがいは)

2011
Vol.21

特集 即戦力を身につける 1

CAMPUS TOPICS 3

クラブ・サークル活動 5

図書館だより 6

キャリアサポート 7

BACK TO SCHOOL (生涯学習センター) 9

INFORMATION 10



「『青海波』誕生の地へ——タール寺の如来八塔」(写真の説明は裏表紙)

平成24年度入試日程概要(各学科共通)

入試区分	AO (第1期)	AO (第2期)	AO (第3期)	指定校推薦 (普通高校対象)・ (総合・専門高校対象)	スポーツ・文化活動推薦	自己推薦
出願期間	(エントリー受付期間) H23.8/1(月)~9/30(金)	(エントリー受付期間) H23.10/3(月)~11/25(金)	(エントリー受付期間) H23.11/28(月)~H24.2/24(金)	H23.10/24(月)~11/8(火)		
試験日	(最終面接) H23.10/29(土)	(最終面接) H23.12/17(土)	(最終面接) H24.3/10(土)	H23.11/12(土)		
合格発表	H23.11/18(金)	H24.1/12(木)	H24.3/22(木)	H23.11/18(金)		
試験会場	最終面接は柏崎			柏崎		

入試区分	一般前期日程 (2科目方式)	センター利用 前期日程	一般後期日程 (2科目方式)	センター利用 後期日程
出願期間	H24.1/10(火)~1/31(火)	H24.1/10(火)~2/2(木)	H24.2/15(水)~3/6(火)	H24.2/15(水)~3/16(金)
試験日	H24.2/4(土)		H24.3/10(土)	
合格発表	H24.2/14(火)		H24.3/14(水)	H24.3/22(木)
試験会場	柏崎・新潟・長野・酒田・郡山		柏崎・新潟	

入試の詳細・大学院経済学研究所の入試については、2012入学試験要項でご確認ください。

学事日程(平成23年7月~12月)

平成23年度					
月	日	行事等	月	日	行事等
7月	3日(日)	ERE経済学検定	10月	8日(土)	転科試験
	23日(土)~30日(土)	補講日			
8月	1日(月)~5日(金)	春学期定期試験	11月	4日(金)	紅葉祭前日準備(休講日)
	8日(月)	試験予備日		5日(土)~6日(日)	紅葉祭
	9日(火)	夏季休業開始		11日(金)	日本漢字能力検定
	12日(金)	追試験		20日(日)	日商簿記検定
	16日(火)~25日(木)	集中講義		27日(日)	中国語検定 経営学検定
9月	9月上旬	国際文化研修 日本文化視察研修	12月	4日(日)	ERE経済学検定
	1日(木)	卒業生発表		27日(火)	冬季休業開始
	8日(木)	再試験			
	15日(木)	再試験による卒業生発表			
	20日(火)	秋学期履修ガイダンス			
	21日(水)	秋学期授業開始			
	23日(金)	秋分の日(授業日)			
	30日(金)	9月卒業式			

編集後記

東日本大震災とそれに伴う大津波、更に原発事故により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。この震災の被災地域である福島県相馬郡へ、早速本学の学生2名がボランティア活動に参加してきてくれました。彼らは中越沖地震を経験し『他人事ではない』という思いから、参加を決めたとのこと。被災地を目の当たりにした時は愕然としたという彼らも、その状況の中で、笑顔でありたいとってくれる地元の人たちの生きる力に驚くばかりだったといえます。今回の青海波第21号は、トオコン(十日町市ビジネスコンテスト)の優勝チームを追ってみましたが、このボランティアに参加した学生とともに、その行動力から力強いメッセージを感じていただければ幸いです。

新潟産業大学 メディア・広報・企画課



青海波 (せいがいは)

雅楽の舞人の装束に用いられた波形文様で、同心円状の波を前後左右交互に重ねた幾何学的な文様。この文様の由来は遠くシルクロードまで遡るとされており、これを本学の校章(3つの波)に重ね合わせ、地域を知り世界を知ることの象徴として、本学の情報発信媒体である学報の名称に採用しました。

- 発行日/平成23年6月30日
- 編集・発行/新潟産業大学広報委員会

新潟県柏崎市軽井川4730番地 TEL 0257-24-6655 FAX 0257-22-1300

即戦力を身につける

「大学を卒業して社会人となったときに、どれだけ就職先の『即戦力』になれるか」

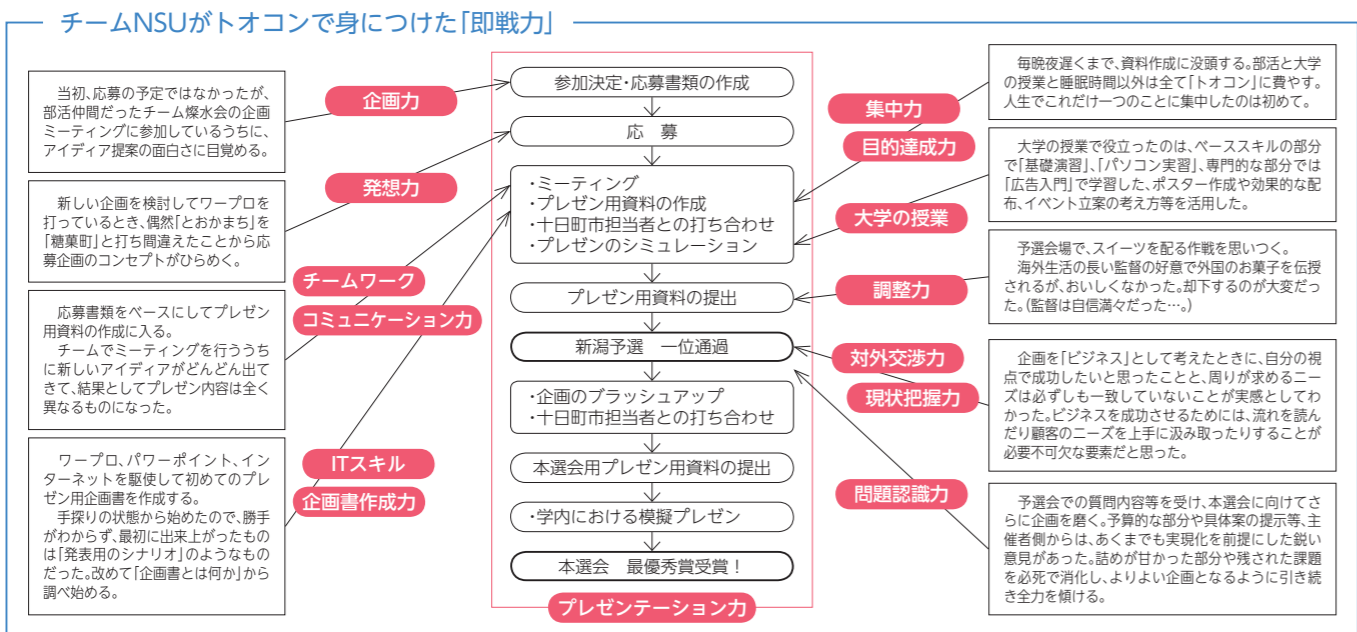
平成23年2月に改正された大学設置基準により、今後の大学のあり方として、教育課程の内外からキャリア支援を行い、学生の就業力や社会人基礎力を養成することが求められるようになりました。

これからの大卒就職者には、高度な学力や専門知識等の能力に加え、それらを十二分に使いこなすための論理的思考や問題分析能力、コミュニケーション能力を活用するスキルを兼ね備えていることが期待されています。

そして、それらの能力を大学生活の4年間で実践的に修得させ、社会への円滑な移行を促す機能が、これからの大学が担う役割として重要です。

新潟産業大学は、「地域社会や企業を主体的に力強く支える人材の育成」をミッションに掲げ、1年次から社会人基礎力を養成する科目を重点的に配置するとともに、様々な機会を通じて学生たちの「現状の分析把握」「課題・問題点の発見」「集団における認識の共有」「対策の立案」「チームによる問題解決」等の能力の向上を支援しています。

その成果の一端となって現れたのが、今年の2月に十日町市で行われた「十日町市ビジネスコンテスト」(通称トオコン)における本学学生の活躍です。



【トオコン】とは
新潟県十日町市が主催する「十日町市ビジネスコンテスト」の略称。
「十日町市で行うビジネス」をテーマにし、地域経済の活性化を目的として、実現を前提とした斬新なアイデアを地元大学生チームと県外大学生チームがプレゼン

本学からは、「やまね屋」1年次基礎ゼミナールチーム、「チームNSU(水球部)」、「Team 燦水会(水球部)」の3チームが出場しました。学生たちは事前に十日町市へ何度も足を運んで下調べをし、アイデアに裏づけ数値や具体的事例を盛り込み、十日町市の活性化に繋がる実現可能なビジネス提案を行いました。(所属・学年は応募時のものです)



第1回 十日町市 ビジネスコンテスト

最優秀賞
チームNSU

「十日町を糖菓町へ～スイーツで町おこし～」

第3位
Team 燦水会

「各地のFM放送を使った低コストな「まちの活性化実験」
十日町市と沖縄市をFMで結ぶ日本初の試み」



ンテーション形式で競い合うコンテストです。
昨年12月に第1回の予選が開催され、東京予選6チーム、新潟予選7チームの計13チームが参加し、その結果今年2月26日の本選会には6チーム(慶応義塾大学2、京都産業大学1、長岡大学1、新潟産業大学2)が進出しました。
本選会では企画プレゼンテー

ション持ち時間 各28分として、プレゼンテーション25分発表15分+質疑10分+マツチング3分間(会場観覧者云々審査員含む)企業家が興味を持ったプランに対し、意図を伝えるが実施されました。審査は①アイデアの実現性②コストパフォーマンス③十日町らしさ④インパクト⑤獨創性(大学らしい斬新さを基準として、審査員6名+会場審査員で行われ

した。
会場には、地元商店街や事業所の方々、応援の大学関係者等が多数駆けつけ、学生たちのプレゼンテーションに真剣に耳を傾けていました。
なお平成23年度にも第2回として「トオコンseason2」が計画されています。

■チームNSU

【メンバー】
屋富祖達郎(経3)、水科彩香(経3)、岸野典子(経3)、金城徹大(経2)
【テーマ】
「十日町を糖菓町へ～スイーツで町おこし～」
・おかまちスイーツコンテストの開催
・「桜花ブランド」の確立
・スイーツでギネスに挑戦するイベント「ギネススイーツ」の提案

■Team 燦水会



【メンバー】
仲村泰信(経4)、野一色健太(経3)、原田早文(一)、只野さやか(文一)
【テーマ】
「各地のFM放送を使った低コストなまちの活性化実験」

■やまね屋

【メンバー】
発表者 丸山優瑠(経1)、長岡すみれ(経1)、西山聡美(経1)、山田昇(経1)
【テーマ】
「おかまちから始まるまちづくり」

【参加の動機】
ゼミ担当の先生の勧め
「今回参加して得たもの」
・多くの人の前で発表するという経験をしたので度胸が付きました。また、物怖じせずにプレゼンが出来た事で自分に自信が付き、その後困難な場面に遭遇した時に、この経験が糧になっていることがわかりました。



優勝した「チームNSU」のプロジェクトリーダー 屋富祖達郎君(経済経営科4年生)インタビュー
—最優秀賞受賞おめでとうございます。
【屋富祖(以下) 屋】 ありがとうございます。ございます。
—新潟予選会では1位通過でしたが、本選会では自信がありましたか？
【屋】 東京予選通過チームが有名大学ということで、気後れしそうなところもありましたが、幸い、地の利を生かした提案、という点ではこちらに分がありましたので、内容的にはだいじょうぶかな、と、でもやはりプレゼンテーションのスキルやテクニックはさすが、という感じでした。それよりも、新潟予選会3位通過の他大学のチームがきっちり修正してきたので、こちらの方が焦りました。
チームとしてはプレゼンの出

し、通る企画立案からプレゼンテーションまでを経験して、この

「トオコン」のそれから
「十日町を糖菓町へ～スイーツで町おこし～」で最優秀賞を受賞したチームNSUは、その後十日町市とマツチングを行い、現在スイーツコンテストの開催に向けて準備を進めています。
学生たちがくりあげたビジネスモデルは、果たしてどのように実を結ぶのでしょうか。期待が高まります。
また、第2回十日町市ビジネスコンテスト「トオコンseason2」の開催が決定しました。



「トオコン」参加を通じて、屋富祖君自身が以前と変わったところはありませんか？
【屋】 それまでの大学生活が、授業でも部活でも仲間の間に埋没していたのが、それが笑った笑いのですが、今回ほど「自分がやらなければ」と自覚したり、発表の場でスポットを浴びたのは刺激的だったし、全体の中で自分の役割に責任を果たすという意識が芽生えてきました。
—ありがとうございます。これからチームNSUの皆さんの活躍を期待しています。
【屋】 「トオコン」参加を通じて、屋富祖君自身が以前と変わったところはありませんか？
【屋】 それまでの大学生活が、授業でも部活でも仲間の間に埋没していたのが、それが笑った笑いのですが、今回ほど「自分がやらなければ」と自覚したり、発表の場でスポットを浴びたのは刺激的だったし、全体の中で自分の役割に責任を果たすという意識が芽生えてきました。
—ありがとうございます。これからチームNSUの皆さんの活躍を期待しています。



CAMPUS TOPICS

東日本大震災のお見舞い

未曾有の被害をもたらした東日本大震災により被災された皆様にも、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲者となられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げます。

また、被災地および故郷から離れた避難場所において、不安な日々を過ごされている皆様が、一日も早く普段の生活に戻れますようお願いできません。

中越沖地震の経験を思い起こしながら、微力ながらお役に立てることを実行してまいります。

〈安否確認の結果報告〉

地震発生直後より、本学学生及び教職員の安否確認を行い、全員無事、人的被害が無かったことを確認しました。ただし、被災地出身の3名の学生より家屋の一部被害が報告されました。

〈本学の校舎施設設備の状況〉

総点検の結果、この度の大地震及びその後連続して発生した地震による被害はありませんでした。

〈学生・教職員の支援活動等〉

学内で募金活動を行ってきた学友会、毎週末に精力的に柏崎市内各所で募金活動を行ってきた水球部、それに教職員の募金を合わせ、4月21日現在で、柏崎市に550,267円、柏崎商工会議所に24,

新入生学外合宿研修を実施

毎年恒例の「新入生学外合宿研修」を、4月7日・8日に津南町の「ニューグリーンピア津南」で実施しました。

この研修は、新入生同士はもちろん、教職員、在学生と一泊二日で交流し、一層充実した学生生活のスタートが切れるよう支援することを目的としています。

初日は夕食後の全体集会で、学友会長からの歓迎の挨拶や教職員の紹介を行いました。続いて公認部・同好会の代表者が部活動を紹介しました。



父母の会総会・個別面談会を開催

6月11日(土)、「第18回父母の会総会」が開催され、多くの在学生・父母の参加がありました。

午前に行われた大学主催の「個別面談会」では、学生たちの学業や就職、日頃の様子等について、父母と教員との間で情報交換が行われました。

総会では、平成22年度事業会計



その後クラス別にミーティングを行い、自己紹介や、クラス担任による学生生活に関するアドバイス等を通じて、相互理解を深めました。

二日目は、学友会・学生行事実行委員会の企画によるスポーツレクリエーションを実施しました。ゲームで盛り上がった後、クラス対抗の

ソフトバレーボール大会を行いました。3日前の入学式で出会ったばかりとは思えないほど、新入生たちは盛り上がり白熱した試合になりました。

新しい仲間とのキャンパスライフの始まりとして、大いに親睦を深めた二日間でした。



925円、東北の大きな被害を受けた大学・高校3校へ計15万円、合計725,192円を届けました。

また、本学サークルの青年赤十字奉仕団が、柏崎市内で募金活動を行い、67,956円の義援金を日本赤十字社へ送りました。

〈震災にかかる〉

平成24年度入試の特別支援措置

この度の大地震により災害救助法の適用を受ける市町村の受験生及び入学予定者に対し修学支援を図るため、平成24年度入学試験検定料の全額免除と、被災状況に応じ最大4年間の学納金全額免除を決定いたしました。詳細は本学Webサイトをご参照ください。

平成22年度卒業式・大学院修了式、平成23年度入学式を行いました。

3月12日(土)に、本学講堂で平成22年度卒業式・大学院修了式を行いました。

地震が発生した翌日ではありませんでしたが、予定の日程で式を挙行し、経済学部・産業システム学部および大学院の計114人を送り出すことができました。

また、4月5日(火)には入学式を行いました。被害に遭われた方々に哀悼の意を表し簡素な形での実施です。

経済経営学科73名、文化経済学

節電・省エネ・エコ活動に取り組んでいます

今夏の電力供給不足に備え、本学ではパソコン実習の一部を繰り上げ実施しました。また、15%節電協力として冷房28度設定や減光を実施し、8月には3日間の臨時休業を設けます。CO₂削減活動では、教職員がクールビズや柏崎市のノーマイカーウィークに積極的に取り組んでいます。

6月には、ガーデニングクラブの

科32名、大学院経済学研究科5名の計110名の入学者を迎えて始まった式典では、冒頭において黙祷が捧げられました。

学長式辞では、広川学長から「この度被災された方々に何ができるかを考え、行動しよう」というメッセージが新入生に贈られました。

続いて新入生代表として、山崎穂さん(文化経済学科)が壇上で誓いの言葉を述べました。

卒業生、新入生とも、人生の区切りの年に忘れ難い大きな出来事に遭遇することとなりましたが、その瞬間にそれぞれが感じたこと、考えたことを忘れずに、新しい目的に向かって頑張ってください！

学生と職員が、エコ活動の一環として本館事務室西側窓に緑のカーテンを設置しました。ゴーヤが20本、朝顔10本、トマト2本、なぜかナスも3本植えられました。

現在、ゴーヤのつるは葉を茂らせ2メートル近くまで伸びています。学生と職員の汗だくの活動は8月に涼しげな緑のカーテンと食べごろのゴーヤとなった実を結びたいでしょう。



オープンキャンパス

参加費 無料

第1回 申込締切日 8/6 [土] 8/6 [土] 第2回 申込締切日 8/28 [日] 8/28 [日] 第3回 申込締切日 9/25 [日] 9/25 [日]

選べる体験授業 経済学/経営学/文化と経済/日本の文化/中国の文化 選べる体験授業 経済学/経営学/会計学/欧米の文化/韓国の文化 選べる体験授業 経済学/経営学/まちづくり/日本の文化/欧米の文化

- 時間 10:30～15:00 (各回とも共通)
- 内容 ①大学の概要説明 ②各学科の教育内容説明 ③キャンパスツアー ④ランチ体験 ⑤ゼミの研究発表や学生・教職員による各種相談 ⑥入試の概要説明 ⑦模擬授業 など
- 対象 高校1～3年生および保護者
- お申込み/上記申込締切日までに、電話・メール・FAX等で入試課へお申込みください。
- お問合せ/新潟産業大学入試課

0120-787-124

Fax 0257-21-6050
Web <http://www.nsu.ac.jp/>
E-mail nyushi@ada.nsu.ac.jp

当日は、JR新潟、燕三条、長岡、柏崎、直江津、高田の各駅から無料送迎バスを運行



短時間で「産大」を知りたい方にオススメ!のキャンパス見学会

第1回 5月21日(土) 第2回 6月25日(土)
第3回 7月23日(土) 第4回 3月25日(日)

10:30～12:20 (各回とも共通)。詳細はホームページでご確認ください。

図書館だより



クラブ・サークル活動



平成22年度 公認部大会成績一覧表

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学年)	成績
空手道部	第36回北信越学生空手道選手権大会(5月)	個人男子組手 梅川達矢(経2) 小林匠(経2)	3位 5位
	第53回全日本大学空手道選手権大会(6月)	個人男子組手 梅川達矢(経2) 小林匠(経2)	出場
	第58回春季北信越学生卓球選手権大会(5月)	男子シングルス 周陳忱(経2) 横田将人(経4)、清水大輔(経1)	ベスト8 出場
卓球部	平成22年度夏季北信越学生卓球選手権大会 兼 第7回全日本学生卓球選手権大会北信越地区予選(8月)	男子ダブルス 周陳忱(経2) 周陳忱(経2)	ベスト16
		男子シングルス 伊藤知玄(経4)、横田将人(経4)、長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)、鄭 然(経2)、清水大輔(経1)	出場
	男子ダブルス	伊藤知玄(経4)、鄭 然(経2) 長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)	出場
		伊藤知玄(経4)、横田将人(経4)、長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)、鄭 然(経2)	出場
	男子団体	周陳忱(経2) 伊藤知玄(経4)、横田将人(経4)、長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)、鄭 然(経2)	ベスト8 出場
		男子ダブルス	伊藤知玄(経4)、鄭 然(経2) 長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)
男子団体	伊藤知玄(経4)、横田将人(経4)、長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)、鄭 然(経2)	出場	
	水泳部 男子(水球部門)	2010年度関東学生水球リーグ戦(6~7月) 第86回日本学生選手権水泳競技大会予選会【水球競技】(7月) 第86回日本学生選手権水泳競技大会【水球競技】(9月) ※出場者は学年の後に◎印のある学生のみ 第32回柏崎選手権水泳競技大会(8月)(競泳)	2部優勝 1部昇格 出場 出場 出場
水泳部 女子(水球部門)	第14回東日本水球リーグ戦(7月)兼全国女子東日本地区予選 第27回全国女子水球競技大会最終予選会(8月)	岸野典子(経3)、水科彩香(経3)、吉田雅実(経1)	2部4位 出場
軟式 野球部	第33回新潟県軟式野球春季大会兼全国大会予選(4~7月) 第32回新潟県軟式野球秋季大会兼全国大会予選(9~10月)	三輪生佑(経4)、角谷直大(経4)、山川恭宏(経4)、渡辺浩也(経3)、野一色健太(経3)、原裕貴(経2)、長井一幸(経2)、武居直人(経2)、石川大地(経1)、廣田純一(経1)、星野徹(経1)、井伊結生(経1)、上村祐貴(経1)、大塚聖也(経1)、今井俊介(経1)、奥島健斗(経1)	5位 (計9チーム) 3位 (計13チーム)
テニス部	第18回分水テニス大会(9月) 第32回春季信越大学バレーボール大会(4月) 新潟日報杯争奪兼2010年度第55回柏崎バレーボール選手権大会(8月) 第58回秋季上越バレーボール大会(12月)	雷田 怜(経3)、内山貴大(経1) 高橋仁志(経4)、江向祐太(経3)、井上貴志(経4)、小柳慎太郎(経3)、田村武(経3)、岡部心夫(アドチンフ)(経3)、松田直也(経2)、相澤尚哉(経1)	出場 出場 出場
男子バレーボール部	第23回全日本ライフセービング種目別選手権大会(6月)	2kmビーチラン ピーチフラッグス ビーチスプリント サーフレース	田辺康洋(経4)、今井俊介(経1)、小山博樹(経1) 安澤勇次(経2)、内山純太(経2)、大滝雄一郎(経1)、大野翔平(経1)
	第25回全日本学生ライフセービング選手権大会(9月)	1km×3 ビーチリレー CPRコンテスト	田辺康洋(経4)、今井俊介(経1)、小山博樹(経1) 安澤勇次(経2)、今井俊介(経1)
		ビーチフラッグス ビーチスプリント	安澤勇次(経2)、内山純太(経2) 安澤勇次(経2)、大滝雄一郎(経1)
ライフセービング部	第36回全日本ライフセービング選手権大会西日本予選会(9月)	ボードリレー サーフレース	今井俊介(経1)、大野翔平(経1)、小山博樹(経1)
		2kmビーチラン	田辺康洋(経4)、今井俊介(経1)、小山博樹(経1)
	第36回全日本ライフセービング選手権大会(10月)	ビーチフラッグス ビーチスプリント	安澤勇次(経2)、内山純太(経2)、今井俊介(経1)、大滝雄一郎(経1)
2kmビーチラン		今井俊介(経1)	
サッカー部	柏崎フットサル大会(2月)	秋山勇貴(経4)、中島吉美(経4)、東部 拓馬(経4)、長谷川翔太(経4)、大矢紗穂(経3)、嘉藤嘉章(経3)、高橋佑輔(経3)、清野幹基(経3)	出場
バスケットボール部	新潟県学生連盟バスケットボール県内リーグ	東部拓馬(経4)、山田治(経3)、稲田優樹(経3)、西川和宏(経3)、山口聡一(経3)、渡辺俊(経2)、佐野達也(院2)	出場

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学年)	成績
モンゴル相撲部	第3回山台モンゴル相撲大会(5月)	個人 巴岡吉呼嚨(バトジフラン)(経2) 烏寧其(ウニンチ)(経3) 畢力格図(ビリゲト)(経4) 格日勒圖(ゲリラト)(経2) 韓黎明(カンレイメイ)(経2)	2位 3位 4位 出場
	新入生歓迎大会(5月)	個人 布仁吉日嘎拉(プリンジリガラ)(経2) 斯楽木格(スラムカ)(経1) 格日勒圖(ゲリラト)(経2)、圖日巴圖(トリバト)(経4)、畢力格図(ビリゲト)(経4)、烏寧其(ウニンチ)(経3)、阿拉騰畢力格(アラタンビリゲ)(経3)、宝音滿達呼(ボインマンダフ)(経4)、阿拉騰敖尼蘇(アラタンオニソ)(経3)、布仁吉日嘎拉(プリンジリガラ)(経2)、阿拉騰畢力格(アラタンビリゲ)(経2)、伊利其(イリチ)(経2)、額日根巴圖(エリハバト)(経3)、哈斯爾爾登(ハスルルデン)(経4)、蘇嘎爾(スガル)(経4)、呼群(フチン)(経2)、韓黎明(カンレイメイ)(経2)、昭那蘇圖(ジョナスト)(経2)、蔣慶林(ジョウケイリン)(経1)	優勝 2位 4位 出場
紅葉祭モンゴル相撲大会(10月)	個人 布仁吉日嘎拉(プリンジリガラ)(経2) 斯楽木格(スラムカ)(経1) 烏寧其(ウニンチ)(経3) 巴岡吉呼嚨(バトジフラン)(経2) 格日勒圖(ゲリラト)(経2)、圖日巴圖(トリバト)(経4)、畢力格図(ビリゲト)(経4)、阿拉騰畢力格(アラタンビリゲ)(経3)、阿拉騰畢力格(アラタンビリゲ)(経3)、寶音滿達呼(ボインマンダフ)(経4)、阿拉騰敖尼蘇(アラタンオニソ)(経3)、阿拉騰畢力格(アラタンビリゲ)(経2)、伊利其(イリチ)(経2)、額日根巴圖(エリハバト)(経3)、哈斯爾爾登(ハスルルデン)(経4)、蘇嘎爾(スガル)(経4)、呼群(フチン)(経2)、韓黎明(カンレイメイ)(経2)、昭那蘇圖(ジョナスト)(経2)、蔣慶林(ジョウケイリン)(経1)	優勝 2位 3位 4位	
	男子個人 呼群(フチン)(経2)、格日勒圖(ゲリラト)(経2)、阿拉騰畢力格(アラタンビリゲ)(経3)、伊利其(イリチ)(経2)、寶音滿達呼(ボインマンダフ)(経2) 女子個人 烏云迪拉嘎(ウユンディラガ)(経1) 蘇嘎拉(スガル)(経2)、烏日古木拉(ウリグムラ)(経1)、烏爾嘎(ウイガ)(経1)、額黑圖(エヒト)(経3)、包格根(ボウゲゲン)(経2)	優勝 3位 優勝 3位	

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学年)	成績
バドミントン部	長岡地区バドミントン社会人リーグ	16部	早川裕美(経3) 出場
女子バレーボール部	第32回春季信越大学バレーボール大会(4月)		出場
	第41回北信越大学男女バレーボール選手権大会(5月)		3部2位
	新潟日報杯争奪兼2010年度第55回柏崎バレーボール選手権大会(8月)	高島さおり(経4)、青山真琴(経4)、尾崎優里(経4)、堀内愛奈(経3)、丸田梓(経3)、山岸夏生(経2)	出場
ゴルフ部	第32回春季信越大学バレーボール大会(10月)		3部3位
	第58回秋季上越バレーボール大会(12月)		出場
	関東女子アマチュアゴルフ選手権予選(4月)		20位
	第13回新潟県知事杯新潟県ゴルフ選手権(5月)	個人	佐藤由香利(経2)
	関東女子アマチュアゴルフ選手権決勝(5月)		3位
	第6回新潟県NGAゴルフ選手権(6月)		優勝
	第13回新潟県女子アマチュアゴルフ選手権(7月)		2位
	第48回関東女子学生ゴルフ選手権(8月)		46位
	第13回新潟県知事杯新潟県ゴルフ選手権(5月)	個人	大瀧芳森(経1)
	第6回新潟県NGAゴルフ選手権(6月)		21位
第13回新潟県アマチュアゴルフ選手権予選(8月)		29位	
第13回新潟県アマチュアゴルフ選手権決勝(8月)		3位	
金井清一ゴルフクラシック予選(9月)		65位	
関東月例大会(5月)		41位 15位	
アーチェリー部(同好会)	新潟市長杯室内アーチェリー大会(1月)	リカーブ・成年男子	2位
	全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会(2月)	リカーブ・男子個人	出場
	第32回北信越学生アーチェリー対抗戦(4月)	リカーブ・男子個人	4位
	新潟市長杯アーチェリー大会(5月)	リカーブ・成年男子	4位
	第65回国体新潟県1次予選アーチェリー大会(5月)	リカーブ・成年男子	4位
	第65回国体新潟県2次予選アーチェリー大会(6月)	リカーブ・成年男子	3位
	第65回国体新潟県3次予選アーチェリー大会(6月)	リカーブ・成年男子	5位
	第65回国体新潟県4次予選アーチェリー大会(7月)	リカーブ・成年男子	1位
	第65回国体新潟県5次予選アーチェリー大会(7月)	リカーブ・成年男子	5位
	第30回北信越学生アーチェリー個人選手権決勝ラウンド(8月)	リカーブ・男子	優勝
第30回北信越アーチェリー選手権大会(9月)	リカーブ・男子	3位	
第49回全日本学生アーチェリー個人選手権大会(9月)	リカーブ・男子	59位	
第20回A.J.S.A.F.Cup決勝ラウンド(9月)	リカーブ・男子	14位	
第65回国民体育大会個人予選(10月)	リカーブ・成年男子	56位	
第65回国民体育大会団体(10月)	リカーブ・成年男子	19位	
北信越室内アーチェリー選手権大会(11月)	リカーブ・成年男子	2位	
北信越学生アーチェリー室内個人選手権(12月)	リカーブ・男子	出場	

ベストセラー本も入れて

図書館では、まず本に興味を持ってもらおうと、話題の本を揃えています。勉強や試験、レポートに役立つ本はもちろん大事ですが、本を読む楽しさ、読み終えた時の満足感を味わって欲しいという思いからです。読書も教育のひとつです。図書館は、これからも大学教育の一役を担っていきたいと思います。

ドラッグがブームです

「もしドラ」のおかげで、ドラッグや経営学がブームとなっています。本学には経営学を学ぶ学生がたくさんいますので、経営学関係の本は、充実するよう日頃から心がけていますが、その中でもドラッグ関係の本は、入口の目立つところに並べています。経営学というと、難しいイメージかも知れませんが、基本書やマンガを使って説明しているもの、有名企業を例に解説しているものなど、面白いと感じるものがきっと見つかるでしょう。

就活支援の本が充実

昨今の厳しい就活に苦戦をしている学生のみならずを少しでも支援しようと、就活に役立つ本を揃えています。3年生4年生に限らず、1・2年生向けのキャリア本も用意しています。また、プレゼン対策の本などもたくさんありますので、人前で話したり、説明をしたりする機会にはぜひ活用してください。

情報誌が好評です

昨年度から、ファッション誌・情報誌を入れていきます。図書館へ来ると、まず雑誌に手が伸びる学生が増えています。雑誌配架棚の横に、経済などの専門雑誌が目に入るように置いておき、少し難しい雑誌に挑戦するきっかけとなってくれることを期待しています。

音楽を流しています

今年度から新しい取り組みとして、お昼休みに音楽を流しています。ジャンルは、クラシック、イージーリスニング、ヒーリングミュージック、オルゴール、鳥の鳴き声や滝の流れる音までさまざまです。もちろん、利用者の耳障りにならないように、音量にも気をつけています。



最近よく読まれている本



学生によく読まれている雑誌



ドラッグ関係の本や資料



就活・プレゼンコーナー



新潟産業大学 附属図書館
〒0257-24-8435
E-mail library@ada.nsu.ac.jp

平成22年度の就職状況

最後まで
あきらめず粘り強く
頑張りました!!

平成22年度は、「超氷河期の再来」と称され、本学も厳しい内定の状況が当初から続きましたが、キャリアカウンセラーとの面談や、きめ細やかな求人紹介で内定に結び付けました。特にキャリアカウンセラーを増員した11月から3月までの内定者数は、昨年度18名でしたが、今年度28名と厳しい状況の中で着実に内定者を増やしました。最終的に本学は、就職率で2.0ポイント、就職希望率では7.8ポイント全国の数値を上回りました。

本学の就職状況と全国との比較

平成23年4月1日現在

		平成23年3月卒(22年度)		
		男子	女子	計
新潟産業大学	就職率	94.5%	88.2%	93.1%
	就職希望率	72.4%	81.0%	74.2%
	上場就職率	11.1%	7.1%	10.2%
全国四年制大学	就職率	91.0%	91.2%	91.1%
	就職希望率	60.3%	75.0%	66.4%
国公立大学	就職率	92.3%	94.7%	93.4%
	就職希望率	44.0%	61.8%	50.9%
私立大学	就職率	90.6%	90.1%	90.4%
	就職希望率	68.8%	80.9%	74.0%
専修学校	就職率	87.3%	85.1%	86.1%
	就職希望率	82.9%	89.8%	86.4%

注:全国四年制大学および専修学校のデータは、文部科学省・厚生労働省共同調査(H23.5.24発表)。
注:就職率=就職者数÷就職希望者数
注:就職希望率=就職希望者数÷卒業生数
注:外国人留学生を除く

主な就職先

製造業	(株)安中製作所 (株)大野精工(株) (株)カトーモーター (株)テック長沢 (株)ハマキン (株)ビーコック (株)アグエ精工 ホクモウ(株) (株)みながわ製菓 嵐北産業(株)
建設業	(株)辰拓建設
運輸業	(株)サカイ引越センター 三越タクシー(株)
商社・卸売業	あおやまメディカル(株) (株)アジカタ (株)伊東商会 (株)柏崎魚市場 (株)坂謙 (株)信越自動車商会 (株)スズキ自販新潟 (株)スタイジエント (株)新潟エヌデーエヌ 新潟県酒類販売(株) 新潟県南部青果(株) 新潟トーヨー(株) ネクストグループ ビーカム(株) (株)マルオカ
小売業	(株)北越ケース
スーパー・ドラッグ	(株)スポット 原信ナルスホールディングス(株) (株)モリキ
自動車販売	トヨタカローラ北越(株) 新潟トヨタ自動車(株) モトーレンニイガタ(株)
金融業	柏崎信用金庫 (株)きらやか銀行 興栄信用組合 塩沢信用組合 丸福証券(株) (株)ゆうちょ銀行
不動産	(株)大樹不動産販売 東電不動産(株)
複合サービス	えちご上越農業協同組合 柏崎農業協同組合 郵便事業(株) 郵便局(株)
情報通信業	関越ソフトウェア(株) 扶桑電通(株)
飲食・宿泊業	(株)幸楽苑 パン・ド・グラン ユザワグループ本社(牛角柏崎店)
サービス業	(株)エイジェック (株)シリウス(シリウスグループ) 藤和興産(株) 徳真会グループ VIPグループ (株)丸山自動車 興口銅鐵(株)
公務	大阪府警察 海上自衛隊自衛官候補生 神奈川県警察 自衛隊一般曹候補生
進学	上越教育大学大学院 新潟産業大学大学院 目白大学大学院

注:太字の企業名は株式上場

保護者の皆さまへ

いままでの就職活動(就活)事情

保護者の皆様が就職活動を経験した時代は、バブル期の売り手市場にあたります。それから約30年の年月が経過し、当時と「第2氷河期」と言われる現在の就職活動とは全く別物と言っているほどに様変わりしています。呼び方も今風に短縮され就活(シユウカツ)が主流となっています。ですから自分たちが経験した就職活動を基準に御子弟と話をすると、うまくかみ合わない可能性がります。御子弟と就職について話をする際には、現在の就職



活動事情を十分に理解しておくことが重要です。今回は、就職活動の時期や選考試験の変化、現在の就職活動の問題点について説明いたしますので参考にしてください。

(1) 就職活動時期

保護者の時代は「就職協定」により、名ばかりではありましたが大学4年生の10月1日が会社訪問解禁、11月1日が採用試験解禁となっていました。実際には期日以前に選考が行われ解禁日は内定者の拘束日に使われていたが、このような企業の行為は「青田買い」と呼ばれる話題にもなりました。いずれにせよ4年生になってから就職活動がスタートしてはいました。

一方、現在の就職活動では3年生6月の求職登録ガイダンスを皮切りに、3年生の夏休みには企業で就業体験をするインターンシップがあり、11月(2013倫理憲章)より今年度卒業予定者から12月となる予定)には合同企業説明会が開催され、翌1月から個別企業説明会の開催、2月以降にエントリーシートによる書類選考、3月に筆記試験、4月に面接、5月上旬には内々定というの一般的なスケジュールです。3年生の夏から1年近く就職活動をするようになります。



(2) 選考方法

企業との最初のコンタクトである応募の段階から大きく変わっています。かつては資料請求のながき1枚1枚を出して応募書類を取り寄せていたと思います。それが今ではインターネット上の就職情報サイトでボタンをクリックするだけ。大変便利な時代になりました。

対照的に選考試験は複雑になっています。80年頃なら、ほとんどの会社の選考試験は履歴書と面接中心で、筆記試験は一般常識か適性検査と決まっていたところ、今の選考試験は非常に難しいものとなつています。履歴書と異なり、「自己PR」「学生生活で打ち込んだこと」「志望理由」などを書くエントリーシートという書類の提出から

キャリアカウンセラーをご利用ください!

平成21年度「天学教育・学生支援推進事業」(学生支援推進プログラム) 2名のキャリアカウンセラーが毎週来校し、学生の進路や就職活動の相談に乗っています。自分が何に向いているのかわからない学生には、職業興味検査を行うことにより、個人の特性を測定し、自己理解を深めています。また、現在就職活動中の学生には、履歴書の添削・面接指導・求人紹介といった実践的なアドバイスをしています。面談の時間は、1人につき約1時間で、専用の相談室で面談を受けることができます。面談



を受けた学生からは、大変好評を得ています。全学年のキャリア開発相談に応じていますのでぜひご利用ください。



学生の感想
・自己分析が分かりやすく有りがたかった。
・実際に面接練習をしてもいい、言葉づかいや答え方を、細かくアドバイスをもらいました。来週、面接があるので、事前に練習できてとても自信を持てました。
・求人の方がたや探し方を教えてもらい今後の就職活動の参考になりました。さらに頑張ろうと思いました。

選考が始まります。書類選考に通過すると、SPI2という能力・性格適性検査やパソコンで解くWebテスト、試験会場に行つてパソコン上で受検するテストセンター方式など、親世代には何のことかわからない試験方式が普及しています。面接もプレゼンテーション面接、グループディスカッションなど、いくつもの面接方法が採用されています。面接担当者の質問に答えていれば良かった昔の面接とは様変わりしています。厳選採用とはいえ、過剰と思えるほどの選考試験が学生の大きなストレス要因となっています。

Web上で可能となりました。まさに「バーチャル就職活動」が可能となったわけです。保護者世代の就職活動は企業とのコミュニケーションを重ねることに、学生から社会人へと大きく成長できる機会でしたが、コンピュータ相手ではコミュニケーション能力は鍛えられませんが、逆に機転の利かない指示待ち人間を量産しているようにも感じます。

(3) いまどきの就職活動
バーチャル就職活動による弊害
これまでの比較による解説とは異なりますが、最後に現在の就職活動の問題点について触れておきたいと思ひます。
前項で述べたとおり、企業へのエントリーはWebサイトからワンクリックで完了します。その後は企業の業務を代行する就職情報サイトから会社説明会や一次選考の案内が懇切丁寧に送られてきます。また保護者の時代は会社訪問をしなければ得られなかった企業情報も、充実した企業HPから容易に収集することができず、選考すら



Back to School (生涯学習センター)

公開講座

平成23年度 春期公開講座は「リスニングを極める英語教室」楽しい中国語」などの4講座に、のべ53名の方が受講されました。上越市で開催された「韓半島と越後の関係」では、20名を超える受講生が熱心に耳を傾けました。秋期公開講座は下記の7講座を開講し、多くの方のお申込みをお待ちしております。



聴講講座

聴講講座は、一般市民の方が大学の通常授業に参加し、本学学生と一緒に講義を受ける講座で、今年度13年目を迎えます。

今年度の春期聴講講座の全28講座のうち、のべ33名の方が17講座に参加し、学生とともに講義をつけられました。聴講生数のトップ3は①韓国経済論 5名 ②英語II A 4名 ③中国語IA 3名です。

平成23年度の秋期聴講講座(9月下旬から開始)も、一般の方に全30講座を開放し、「学びのステージ」を提供しています。

英語・韓国語・中国語などの語学系科目や「経済成長と環境」「商学総論」などの経済経営系科目はもちろん、「社会学」「東洋の芸術」「欧米文化論」など多岐にわたる教養系科目も用意しています。

市民大学講座

前期講座は本学の教員が担当する3つの講座、「日本美術史講座」「韓国文化講座」「米オバマ大統領就任演説を聴く」に、のべ83名が受講しました。9月から始まる後期の4つの講座のうち「映画と小説の不思議な関係」も体もスッキリ健康の2講座を本学教員が担当します。



修学支援制度について

新潟産業大学は、経済的事情により修学が困難な学生に対し、授業料の半額を免除する制度を設けています。

先行きの見えない不況下、勉学意欲がありながら、やむを得ず大学進学をあきらめるケースや、入学後にも保護者の失業等で学業の継続について常に不安を持ち、修学に専念できない等のケースが、全国の大学で報告されています。

本学では独自の支援制度を実施することにより大学進学や学業継続にかかる家計負担を軽減し、本学で修学する意欲を持つ学生をサポートしていきます。

対象者	学費負担者および家計を一にする家族(以下「学費負担者等」)の経済的理由により、修学が困難な学生。
申請要件 (年間所得の上限)	自宅通学者：300万円程度以下 自宅外通学者：350万円程度以下
軽減額	年間授業料(660,000円)の半額を免除(軽減期間は1年間)。 ※2年次以降は、審査により更新可。

修学支援制度に関するお問合せ先：新潟産業大学入試課

0120-787-124

出張講義のご案内

新潟産業大学では、本学教員が高等学校等へ出向いて講義を行う「出張講義」に積極的に対応しております。大学の専門分野を高校生向けに分かりやすく講義することにより、大学の「学び」を感じ取っていただくことができます。

大学進学を意識づけとして、また進路選択の一環として幅広くご利用ください。出張講義のお申し込み・お問い合わせは0120-787-124(入試課直通)からお気軽にご連絡ください。

新潟産業大学 教育研究支援金のご案内

新潟産業大学では、教育研究活動全般の充実・発展を図るため、広くご寄付をお願いしております。いただきましたご寄付は、地域社会や企業を主体的に支える人材の育成という本学の教育理念の達成のために活用させていただきます。

何卒、皆様の格別のご支援をお願い申し上げます。

担当窓口 新潟産業大学 総務課 0257-24-6655
Mail:sounmu@ada.nsu.ac.jp

平成23年度 新潟産業大学公開講座(秋期)のご案内

①「エネルギーと環境問題」		講師：藤井 信行			
原子力と火力、太陽エネルギーなどの原理とエネルギー利用の現状を自然科学の視点から解説します。					
回数	日程	テーマ	時間	会場	受講料
第1回	9月17日(土)	原子力・火力と再生可能エネルギー	13:30～15:00	市民プラザ 交流ルーム1・2	無料
第2回	9月24日(土)	地球温暖化と二酸化炭素			
第3回	10月1日(土)	太陽電池や燃料電池			
②「映画にみる『水の都 ヴェネツィア』の風景」		講師：梅比良 眞史			
アドリア海の女王ヴェネツィアの歴史を映画に沿ってたどり、ヴェネツィアの街歩きを楽しみます。					
回数	日程	テーマ	時間	会場	受講料
第1回	9月29日(木)	ルネサンス後のヴェネツィア「カザノヴァ」	19:00～20:30	十日町中央公民館 第二学習室	4,000円 (4回合計)
第2回	10月6日(木)	革命のヴェネツィア「夏の嵐」			
第3回	10月13日(木)	20世紀初頭のヴェネツィア「ペニスに死す」			
第4回	10月20日(木)	現代につづくヴェネツィア「旅情」			
③「カラー画像と視覚」		講師：古川 泰男			
デジタルカメラなどのデジタルカラー画像のしくみと人の視覚との関係を考えて、色情報の生成を解説します。					
回数	日程	テーマ	時間	会場	受講料
第1回	10月8日(土)	デジタルカラー画像のしくみ	13:30～15:00	新潟産業大学 第2コンピュータ実習室	無料
第2回	10月15日(土)	視覚による混色と色錯視			
④「韓国ドラマで学ぶ会話表現」		講師：蓮池 薫			
韓国ドラマのシナリオを活用しながら、ドラマで使われている会話表現を学び、それを聞いたり、読んだりする方法で学習を進めます。					
回数	日程	テーマ	時間	会場	受講料
第1回	10月12日(水)	韓国語ジャーナル1	19:00～20:30	市民プラザ 学習室202	4,000円 (4回合計)
第2回	10月26日(水)	韓国語ジャーナル2			
第3回	11月2日(水)	韓国語ジャーナル3			
第4回	11月9日(水)	韓国語ジャーナル4			
⑤料理実習「簡単にできる韓国料理」		講師：若月 順美江			
日本で簡単に手に入る食材を使い、本場韓国の味を極めます。					
回数	日程	テーマ	時間	会場	受講料
第1回	10月15日(土)	白菜キムチとおぼろ豆腐(スンドゥブ)チゲ	13:30～15:30	市民プラザ 料理実習室	4,000円 (2回合計・食材費含)
第2回	10月22日(土)	春雨サラダ(チャプチェ)と一口チヂミ			
⑥「エクセルによるアンケート調査の統計処理」		講師：橋本 次郎			
調査票の作り方、調査データの入力方法と集計・グラフの描き方、そして調査データの統計処理の方法と手順を解説していきます。					
回数	日程	テーマ	時間	会場	受講料
第1回	11月11日(金)	アンケート調査票の作り方	19:00～20:30	新潟産業大学 第2コンピュータ実習室	4,000円 (4回合計)
第2回	11月18日(金)	調査データの集計とグラフの描き方			
第3回	11月25日(金)	クロス集計と統計処理			
第4回	12月2日(金)	調査データ分の統計分析の実際			
⑦「災害対処の文化史」		講師：小林 健彦			
奈良時代から戦国時代にかけて発生した災害に対して、当地の人々がどのように対処をしていたのかについて、考察していきます。					
回数	日程	テーマ	時間	会場	受講料
第1回	11月12日(土)	謎の貞観地震～三陸沿岸と新潟県沿岸を襲った大地震と津波～	13:30～15:00	ハイブ長岡 会議室D	3,000円 (3回合計)
第2回	11月19日(土)	平安時代の災害～新潟県域の多様な災害と民衆～		ハイブ長岡 会議室B	
第3回	11月26日(土)	鎌倉～室町、戦国時代の災害～地震・黄砂・泥雨～		ハイブ長岡 会議室D	

※聴講・公開講座のお申込み・お問い合わせは、本学WEBサイトまたは生涯学習センター(0257-24-8441)までお願いします。

新任教員紹介



小黒 裕二 講師

所属／経済学部
専門分野(研究テーマ)／スポーツバイオメカニクス、卓球競技卓球のフォアハンド台上攻撃打法における上肢動作のバイオメカニクスの研究
最終学歴・学位／筑波大学大学院修士課程体育研究科 体育学修士
主な担当科目／スポーツ実習、パソコン実習、基礎セミナー
コミュニケーションを大切にしながら、学生自ら有意義な生活を送ることができるようサポートしていきたいです。また、歴史ある卓球部の活動を活性化できるよう力を注いでいきたいと思っています。



八木 直人 講師

所属／経済学部
専門分野(研究テーマ)／マクロ経済学、景気循環
最終学歴・学位／東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学 経済学修士
主な担当科目／マクロ経済学、ゲーム理論、国際マクロ経済学
「経済は、私たちの生活にもっとも身近で大切にもかかわらず、一見すると難しく遠くながちな話題です。経済学の学習を通して、学生の皆さんに「経済」を身近に感じ興味を持っていただければと思います。私自身が「経済学」を学びはじめたころのことを思い出しながら、学生の皆さんとともに学び、ともに成長していければと思います。



渡邊 孝一郎 助教

所属／経済学部
専門分野(研究テーマ)／流通論、商学・マーケティング論
最終学歴・学位／神戸大学大学院 経営学研究科 博士課程前期課程 修士(商学)
主な担当科目／マーケティング論、広告入門、商品開発論
初めての大学教員生活の場が新潟産業大学であることに大変うれしく思っております。学生の皆さんには、興味関心を持ってよりよい講義を準備し、「なぜそうなのか？」と物事を深く考える習慣を身につけてもらえるよう努力していきます。この柏崎の地で、学生や教職員の皆さんと共に成長できればと思っています。よろしくお願いたします。

退職教員

～ありがとうございました～

経済学部 石橋 一雄 教授

専門分野・理論経済学、財政学、租税論
主な学内職歴
大学院経済学研究科長・就職委員長

経済学部 西田 美昭 教授

専門分野・現代日本経済史、現代日本農村史、近代日本障害者問題史
大主学内職歴
大学院研究科委員、研究所運営委員、図書館委員

経済学部 大和田 寛 講師

専門分野・情報工学、生体医用工学
主な学内職歴
教務委員、メディア情報処理委員、研究所運営委員、国際センター委員、学生委員、入試広報委員

産業システム学部 由良 亮 講師

専門分野・食品生化学、食品工学
主な学内職歴
入試委員、就職委員、入試広報委員